

様式第2号（用紙 日本産業規格A4縦型）

誓約書兼同意書

年 月 日

伊豆の国市長 宛

住 所

名 称

代表者

（署名又は記名押印、法人の場合は記名押印）

私は、伊豆の国市創業等支援事業費補助金の申請に当たり、地域経済の活性化及び市内の働く場の増加に寄与するとともに、次の事項について誓約及び同意します。

なお、誓約及び同意の内容に偽りがあった場合は、伊豆の国市創業等支援事業費補助金の支給決定の取消し及び返還に異議なく応じます。

【補助対象要件に係る誓約】※該当する項目の□に✓を入れてください。

- 1 次のいずれかに該当します。
  - (1) 現在まで事業を経営したことがありません。
  - (2) 事業を経営して1年以内です。
  - (3) 業務委託契約により事業を営んでいる個人事業主で業務委託契約によらない事業を開始します。
- 2 実績報告までに市内に事業所を設置します。
- 3 伊豆の国市創業支援等事業計画に記載されている「伊豆の国創業塾」を修了しています。
- 4 市町村税の滞納はありません。
- 5 当該補助金を受けたことはありません。
- 6 補助対象経費について、他で補助された経費はありません。

【暴力団の排除に係る誓約】※該当する項目の□に✓を入れてください。

- 1 自己又は自社の役員等は、次のいずれにも該当しません。
  - (1) 暴力団（伊豆の国市暴力団排除条例第2条第1号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
  - (2) 暴力団員（同条例第2条第2号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）
  - (3) 暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者
  - (4) 自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団又は暴力団員を利用している者
  - (5) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど、直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している者
  - (6) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
  - (7) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者
- 2 1(1)から(7)までに掲げる者が、その経営に実質的に関与している法人その他の団体又は個人ではありません。